HR03 ソフトウェア更新簡易操作手順書

ソフトウェア更新

ソフトウェア更新とは、本端末をより安全で快適にご利用いただくためにソフトウェアの更新を行う機能です。以下の内容が含まれますので、必ず最新ソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。

ソフトウェア更新の種類としては以下の2つがあります。

- 新機能追加
  端末機能を更新することで、機能・操作性が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
- 品質改善
  端末機能を更新することで、品質が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。

本製品を安心してご利用いただくため、機能改善や不具合修正、セキュリティ対策を目的としたソフトウェア更新を配信することがあります。一部の重要な更新は、お客様による承諾や操作を必要とせず自動的に適用されます。更新後も継続して快適にご利用いただけるよう、最新の状態に保つ仕組みを採用しています。

ご利用条件

- 5G／Xiでのパケット通信をご利用の場合、「APNプロファイル」の「プロファイル名」を「NTT DOCOMO INC（デフォルト）」に設定してください（詳細は取扱説明書の「各種設定（Webブラウザ）」にて「APNプロファイル」をご覧ください）。
- 5G／Xiでのパケット通信をご利用の場合でも、ダウンロードによる通信料金が発生します。
- ソフトウェアが改造されているときはアップデートができません。
- ソフトウェア更新は、本端末に設定された内容を残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態（故障・破損・水濡れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にバックアップを取っていただくことをおすすめします。

ソフトウェア更新を行う

更新の開始

更新を開始する方法としては以下のいずれかの方法で行います。

- 手動で更新
  設定ツール画面で［メンテナンス］→［ソフトウェア更新］→［更新を確認］
  ※現在のバージョンが最新の場合、最新バージョンの案内メッセージが表示されます。
  ※新しいバージョンがある場合、新しいソフトウェアバージョンの情報が表示され、［更新］が有効になります。
  ※［更新］をクリックすると、アップデートファイルのダウンロードが開始され、ダウンロード完了後にソフトウェアのアップデートが自動で行われます。
- 自動的に更新
  新しいバージョンがある場合、自動更新が有効になっていると、設定した時刻に自動的にソフトウェアが更新されます。
  あらかじめ、「ソフトウェア自動更新」の「自動更新の利用」を有効に設定してください（→取扱説明書P.56「ソフトウェア更新」）。
  また、「通信をしていない待機状態のときに自動更新」で更新する時刻を設定してください。
- すぐに更新する
  設定ツール画面で［メンテナンス］→［ソフトウェア更新］
  「ソフトウェア手動更新」の［ファイル］をクリックし、アップグレードファイルを選択した後、［更新］をクリックしてソフトウェアを更新します。

更新の流れ

更新は以下の流れで行われます。

1 Ë ý Ñ • ç w ¼ ¢ ï é ” Å

- 新しいバージョンがある場合、更新ファイルのダウンロードが開始されます。
- 新しいバージョンが確認されると、STATUSランプが青色に点滅し、STATUSランプを除く他のLEDランプは既存の状態を維持します。

2 ¹ Ñ Ä ¢ £ ž w ž ¿ Ó Ã ” Ä

- ダウンロードが完了すると、ソフトウェアのアップデートが自動的に行われます。
- アップデート中は STATUSランプが青色で点滅し、STATUSランプを除くすべてのLEDランプが消灯します。

3 × ^ 6 I ^

- ソフトウェアのアップデートが完了すると、本端末が自動的に再起動します。

注意事項

- ソフトウェア更新完了後は、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- ソフトウェア更新中、本端末固有の情報（機種や製造番号など）が当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- 再起動中は各種機能を利用できません。
- ソフトウェア更新を行うと、一部の設定が初期化されることがありますので、再度設定を行ってください。
- ¹ÑÄ¢£žËýtæ `z°~wâ^UpVsXslhÔùtxzS :pbU 取扱説明書裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」までご相談ください。
- 以下の場合はソフトウェア更新ができません。事象を解消後に再度お試しください。
  - 圏外のため、ıllランプが赤色で点滅しているとき
  - 基本ソフトウェアを不正に変更しているとき
- ソフトウェア更新中は電源を切ったりしないでください。
- 更新ファイルのダウンロード中は電波状態の良いところで、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。